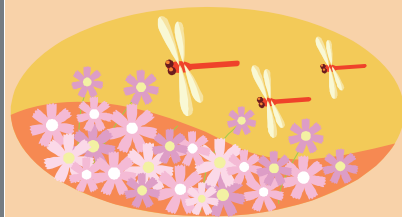


神戸大学 男女共同参画推進室便り

◆ No. 12

2009年9月30日発行



● ● ● 学長・理事ご挨拶 ● ● ●



学長 福田 秀樹

男女共同参画の推進は、21世紀の最重要課題と位置づけられています。本学では、すでに神戸大学男女共同参画学長宣言を行い、女性研究者増を目指すポジティブアクションと神戸大学男女共同参画基本計画を策定しています。「再チャレンジ！女性研究者支援神戸スタイル」事業では、育成研究員制度によって2名を工学研究科の教員として採用し、「女性の採用率20%」を示したポジティブアクションの目標を達成することができました。その他、子育て中の教員に研究補助員をつける制度、メンター制度、キャリアカフェ等により、神戸大学の男女共同参画を鋭意推進しています。日本は科学技術の発展により国際貢献をしようとしております。女性研究者の増加が活力の向上とイノベーションの促進に繋がり、神戸大学ひいては日本の躍進につながることを念じてやみません。

文部科学省が毎年出している科学技術白書では、「2030年に研究者が約16万人、技術者が約109万人不足する」とあります。科学技術創造立国を維持していくには、多様な人材の活用、中でも人口の半分を占める女性の活用が重要です。そして、女性の研究者・技術者を増やすと同時に、その卵となる理系へ進学する女子学生も増やさなければなりません。女性が少ない理系の分野では、女子学生を増やすという戦略と、研究者（教員）としてのキャリアパスを進めるのに必要となるロールモデルを増やすという戦略が重要です。

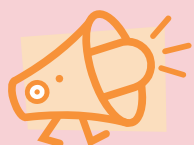
神戸大学では、平成19年7月から文部科学省の支援を受けて「女性研究者支援モデル育成」事業をおこなっています。皆さまのご協力のおかげで成果も上がりつつありますが、従来のシステムや意識を変えるためには、大変なエネルギーを必要とし、大学構成員の協力なしに遂行することはできません。今後とも皆さまのご理解とご協力をいただけるよう、よろしくお願い申し上げます。



担当理事 正司 健一

研究者のみなさん、ご存知ですか？「常勤パート研究職制度」が始まりました！！

受けられる支援は？



- 授業の負担軽減、学内委員の免除など勤務削減は部局長との面談にて決定
-5つの勤務削減プランから1つを選択できる
- 当該部局へは、当該者の勤務削減分に相当する額を措置
- 対象者：男女問わず、小学校就学前の子を養育する神戸大学常勤研究者
(教授、准教授、講師、助教、助手)
- 期間：1か月以上1年以下（延長も可）
- 申請：プラン取得希望日の1か月前まで

研究者が子育てのために職務を完全に離れることなく、校務や授業等の負担を軽減することにより、研究と子育ての両立を図り、かつ研究レベルを低下させないための仕組みです。詳しくは、男女共同参画推進室へお問い合わせください。

理系志望の女子高校生向けのオープンキャンパスを開催しました

女子高校生の理系進路選択を支援するため、昨年に引き続いて「理系志望の女子高校生向けオープンキャンパス」を8月7日六甲ホールで開催しました。プログラムは、理学部志望者向け・工学部志望者向けに分けて行われ、それぞれ女性教員と女子学生による学部紹介の後、学科ごとに先輩女子学生を囲んで自由に話し合いました。参加者からは「HPやパンフレットから得られる情報とは別に、楽しい大学生活の話などを聞いてよかった」「男子が多いので理系に進むことを迷っていたが、話を聞いて神戸大学に入りたいと思った」といった感想が聞かれました。全体で150名の女子高校生が参加しました。



科学技術振興調整費「再チャレンジ！女性研究者支援神戸スタイル」活動報告

キャリアカフェ開催報告

7月26日「乙姫たちの冒険 part II」@附属練習船深江丸

昨年も好評だった深江丸船上キャリアカフェ。

同日行われた海事科学部のオープンキャンパス参加の高校生も含めて、38名が参加。航海中に、海事科学部ならではの魅力を満載した教員3名によるショートトーク、明石海峡見学、船内見学、グループトークを行いました。「高校生や海事の学生さんから刺激を受けた(若手研究員)」などの感想が聞かれました。

8月24日「One Step Forward Together! 保健学研究科とあなたの“研究への情熱”を“カタチ”にするコツ & 支援」@保健学研究科

保健学研究科中山貴美子講師、バイオシグナル研究センター齋藤尚亮教授、お茶の水女子大学古川はづき教授がそれぞれの研究と生活の両立について語りました。「時間の使い方を含めて、研究に対する向き合い方を改めて考える機会になった」などの感想が聞かれました。参加者は34名でした。



7/26 深江丸キャリアカフェ



(左手前から時計回りに) 中馬いづみ(農学研究科)
岡村千絵子(医学研究科) 日下部りえ(理学研究科)
司会: 尼川洋子インキュベーションコーディネーター



プロジェクト奨励研究員座談会

8月11日男女共同参画推進室分室にて、プロジェクト奨励研究員(育成研究員)による座談会を行いました。ポスドクとして研究と出産・育児の両立、正規職を目指す上での悩みなどをざっくばらんに語りあう中で貴重な意見を聞くことができました。

座談会の内容は、『理系女性研究者 MY STUDY・MY STYLE 神戸大学教員編』(10月初旬発行予定)に掲載されます。

詳しくは、男女共同参画推進室までお気軽にお問い合わせください。



生命科学系雑誌「Biophilia」にて ~女性研究者を支援する取り組み~ を連載中

第1回は文部科学省 科学技術・学術政策局基盤政策課長川端和明氏の「我が国における女性研究者支援の取り組みと現状」です。相馬芳枝神戸大学特別顧問、朴木佳緒留男女共同参画推進室長も執筆予定です。

神戸大学 男女共同参画推進室

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1

TEL 078-803-5017 FAX 078-803-5285

Email: kyodo-sankaku@port.kobe-u.ac.jp

HP: <http://www.office.kobe-u.ac.jp/opge-kyodo-sankaku/index.html>

男女共同参画推進室シンボルマーク

